作成日:2008年12月25日 改訂日:2014年10月31日

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 サンシャイン1キロ粒剤

製品コード BHBJ

会社名 株式会社エス・ディー・エス バイオテック

使所 東京都中央区東日本橋一丁目1番5号 担当部門 管理部環境安全・品質保証グループ

電話番号 (03) 5825-5518 FAX 番号 (03) 5825-5504 緊急連絡電話番号 (03) 5825-5518

奨励用途及び使用上の制限 農薬(水田用除草剤、農薬登録範疇外の使用は不可)

整理番号 1512-17

2. 危険有害性の要約

GHS分類

(物理化学的危険性)

爆発物 分類対象外 可燃性又は引火性ガス 分類対象外 エアゾール 分類対象外 支燃性又は酸化性ガス 分類対象外 高圧ガス 分類対象外 引火性液体 分類対象外 可燃性固体 分類できない 分類できない 自己反応性化学品 自然発火性液体 分類対象外 自然発火性固体 区分外 自己発熱性化学品 区分外 水反応可燃性化学品 区分外 酸化性液体 分類対象外 酸化性固体 分類できない 有機過酸化物 分類対象外 金属腐食性化学品 分類できない

(健康に対する有害性)

 急性毒性:経口
 区分外

 急性毒性:経皮
 区分外

 急性毒性:吸入(粉じん)
 分類できない

 皮膚腐食性及び皮膚刺激性
 区分外

呼吸器感作性 分類できない

皮膚感作性 区分外

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分外

生殖細胞変異原性 分類できない

発がん性区分1A生殖毒性分類できない

特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分外

特定標的臓器毒性(反復ばく露) 分類できない 吸引性呼吸器有害性 分類できない

(環境に対する有害性)

水生環境有害性(急性) 区分1

水生環境有害性(長期間) 分類できない

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル





注意喚起語 危険

危険有害性情報 発がんのおそれ

水生生物に非常に強い毒性

注意書き 安全対策 使用前に取扱説明書を入手すること。

すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

必要なとき以外は、環境への放出を避けること。

応急措置 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診断、手当を受けるこ

と。

漏出物を回収すること。

保管施錠して保管すること。

廃棄 内容物、容器を法、条例に従って安全に処理すること。又は都道府

県知事の許可を得た専門の産業廃棄物処理業者に委託して適切に

処理すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物

イル)-5-[メチル(プロパー2-イニル)アミノ]ピラゾール-4-カルボニ

トリル

②3-(2-クロロ-4-メシルベンゾイル)-2-フェニルチオビシクロ

[3.2.1]オクタ-2-エン-4-オン

イル)-5-(メチル-2-プロピニルアミノ)-1H-ピラゾール-4-カルボニ

トリル

②3-[2-クロロ-4-(メチルスルホニル)ベンゾイル]-4-(フェニルチ

オ) ビシクロ[3.2.1]オクタ-3-エン-2-オン

一般名

①ピラクロニル

②ベンゾビシクロン

成分及び含有率(官報公示整理番号)

	(含有率)	(CAS 番号)	(安衛法)	(化審法)
①ピラクロニル	2.0 %	158353-15-2	8-(1)-3328	_
②ベンゾビシクロン	2.0 %	156963-66-5	7-(2)-168	_
③鉱物質微分等	96.0 %	_	_	_
(安衛法通知対象物質)				
③シリカ含有鉱物質微粉	5.0 %	7631-86-9 (シ)	リカ) ー	(1)-548 (シリカ)

4. 救急措置

吸入した場合 空気の新鮮な場所へ移動する。 皮膚に付着した場合 接触した部位を水でよく洗う。

眼に入った場合 直ちに水洗し眼科医の処置を受ける。

飲み込んだ場合 口をすすぎ、無理に吐かせない。医師の診断、手当てを受ける。

吐き出させ、直ちに医師の処置を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤 粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素、噴霧放水(直状放水は行わない) 特有の消火方法 消火作業は風上から行い、煙を吸い込まないように気をつける。周

辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合には、容器及びその周囲に散水して冷却する。本品を高濃度に含

有する消火水を直接排水路や河川等に流入させてはならない。

消火を行う者の保護自給式呼吸用保護具、適切な保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項・保護具及び緊急時措置

保護眼鏡、耐薬品性の保護手袋、長靴及び保護衣を着用し、風上か

ら作業をする。

環境に対する注意事項 汚染された洗浄水が河川、池、地下水等に流入しないようにするた

め、汚染洗浄水を密閉できる廃棄物用容器に回収する。

封じ込め及び浄化の方法及び幾材

漏出した製剤は直ちに掃き集め、密封できる容器に回収する。回収

後、汚染部を水で洗浄する。

二次災害の防止策 風下の人を退避させ、漏洩した場所の周辺にはロープを張るなどし

て関係者以外の立ち入りを禁止する。

7. 取扱い及び管理上の注意

取扱い

安全取扱い注意事項ラベルをよく読んでから、保管・使用する。

吸い込んだり、眼や皮膚に触れたりしないように十分注意する。作

業は換気のよい場所で行う。

製品の飛散、漏出等がないようにする。

河川・湖沼等の表面水、地下水、排水路等を汚染しないようにする。

接触回避 作業中に接触する可能性がある場合には、適切な保護具を着用し、

できるだけ風上から作業する。

衛生対策 作業後は体を十分に洗浄(シャワー・入浴・洗髪)し、着衣を着替え

る。

保管

安全な保管条件 換気のよい冷暗所で、密封出来る容器に入れ、施錠して保管する。

関係者以外の人や動物を近づけない。直射日光や湿気を避け、食品

や飼料と共に保管しない。

その他 盗難・紛失の際は、警察に届け出る。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

日本産業衛生学会 吸入性結晶質シリカ:0.03 mg/m³ (2007年)

ACGIH吸入性結晶質シリカ: TWA 0.025 mg/m³ (呼吸性粉塵として、2007年)設備対策取扱い作業場の近くに洗顔、洗面、うがい、安全シャワー設備を設

置する。

保護具 状況に応じた適切な保護具を着用する。 呼吸器用保護具 防毒マスク(有機溶剤用、活性炭)

手の保護具 ゴム手袋 眼の保護具 保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具 保護衣(長袖・長ズボン)

9. 物理的及び化学的性質

外観 類白色細粒 臭いのしきい値 データなし рН 10.35 融点 • 凝固点 データなし 沸点・初留点及び沸騰範囲 データなし 引火点 データなし 蒸発速度 データなし データなし 燃焼性 燃焼又は爆発範囲の上限・下限 データなし データなし 蒸気圧 蒸気密度 データなし 比重 1.01 (見掛け) 溶解度 データなし データなし n-オクタノール/水分配係数 自然発火温度 データなし データなし 分解温度

10. 安定性及び反応性

化学的安定性 通常の使用方法では安定。

危険有害反応可能性避けるべき条件泥触危険物質データなし危険有害な分解生成物データなし

11. 有害性情報

急性毒性 経口 LD50 >2,500 mg/kg(雌ラット; class methods)

経皮 LD50 >2,000 mg/kg (雌雄ラット)

吸入(粉じん) データなし

皮膚腐食性及び刺激性 軽度刺激性あり(ウサギ)「区分外」

眼に対する重篤な損傷性又は刺激性 軽度刺激性あり、洗眼効果あり(ウサギ) [区分外]

呼吸器感作性データなし

皮膚感作性 感作性なし(モルモット) 生殖細胞変異原性 復帰変異試験; データなし

染色体異常試験; データなし 小核試験; データなし

発がん性 区分1Aに分類される石英を0.1 %以上含有するので、区分1A

とした。「区分1A]

生殖毒性 データなし

特定標的臓器毒性(単回ばく露) ラットを用いた急性経口、経皮毒性試験で何の異常も認めら

れなかった。[区分外]

特定標的臓器毒性(反復ばく露) データなし 吸引性呼吸器有害性 データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性(急性) 区分1

無毒性: コイ 96時間 LC50 22 mg/L その他: オオミジンコ 48時間 EC50 247 mg/L 藻類 72時間 ErC50 0. 24 mg/L

水生環境有害性(長期間)分類できない慢性水生毒性 NOECデータなし残留性・分解性データなし生体濃縮性 BCFデータなし土壌中の移動性データなしオクタノール/水分配係数データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物の廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の規則を遵守し、適切に行うこと。 空容器、空袋、汚染容器等の処理は、内容物を完全に除去し、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」 (施行令第6条)等の関連法規ならびに地方自治体の規則を遵守し、適切に行うこと。

これらの処理を委託する場合は、所轄の地方自治体の許可を得た一般(或いは、特別管理)産業廃棄物業者と契約を結んだ上、処理を委託すること。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号 UN3077

品名(国連輸送名) 環境有害物質、固体、他に品名が明示されていないもの

国連分類(危険有害性クラス) クラス 9

海洋汚染物質 該当する。

国内規制 輸送に関する国内法規制に該当する場合、各法の規定に従った容器、

積載方法で輸送する。

輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策

輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。転倒、 落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。車 輛、船舶には保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を備える他、緊急時

の処理に必要な消火器、工具などを備えておく。

応急措置指針番号 171

15. 適用法令

農薬取締法 農薬登録:第22118号

消防法 該当せず 化学物質排出把握管理促進法 該当せず

労働安全衛生法 シリカ;文書公布対象物質

船舶安全法 危規則第2,3条危険物告示別表第1有害性物質

航空法 施行規則第194条危険物告示別表第1その他の有害物質

海洋汚染防止法 施行規則第30条の2の3、国土交通省告示 個品輸送 海洋汚染物質

16. その他の情報

参考文献:協友アグリ株式会社 協友サンシャイン1キロ粒剤安全データシート(版:3.0)

- ・危険・有害性の情報及び評価は必ずしも充分ではないので、取扱いには充分ご注意願います。
- ・記載の注意事項は通常の取扱いを対象とした参考情報です。取扱いの際は用途に適した安全対策を実施 のうえご利用ください。
- ・記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいており、新しい知見、法令の改正等により改訂されることがあります。
- ・記載内容は、情報提供であって保証内容ではありません。